

民間提案型普及・実証事業
インド国 グジャラート州主要都市ITS事業普及・実証事業

企業・サイト概要

- 提案企業: 株式会社ゼロ・サム
- 提案企業所在地: 京都府
- サイト: インド国グジャラート州
- 相手国実施機関: グジャラート州アーメダバード市当局、グジャラート州警察交通警察
- 事業実施期間: 2013年11月～2015年3月



交通渋滞の緩和及び交通事故の防止

- 人口増加による都市部への人口流入が顕著になり、都市部の交通渋滞は年々深刻化している。
- 道路に関しては、年間7,000kmの道路整備目標などハード面の対応に力を入れているが、道路の整備が自動車の伸びには十分対応できていない。
- 都市において人口の集中度の高さ及び土地の制約からハード面の整備のみでは限界がある。

モバイル通信やクラウドを活用した交通渋滞情報配信システム

- 交通情報センサーや携帯電話等のGPS情報より、渋滞情報を生成。
- 道路上の交通情報板等に対して、道路の渋滞情報や迂回情報を提供。

提案企業の準備状況

- 2011年3月よりグジャラート州に対してITSシステムの提案を実施し、2012年5月に現地機関含む関係5者間によるトライアル実施についての覚書を提案。
- 2013年4月より機材設置場所について、州警察と共同でリサーチを実施。

民間提案型普及・実証事業の内容 (JICA事業)

- 急速な都市化により悪化している渋滞状況を改善し時間及び経済的損失を解決するモデルを検証するため、アーメダバード市において渋滞情報の取得・提供や迂回情報の提供を行うITSを実際に設置・運用する。
- ①渋滞緩和効果検証、②カウンターパートへのシステム活用講習、③他都市への展開を調査し、本事業後の展開に向けての事業性判断を行う。

ビジネス展開

- ITSシステムのアーメダバード市全域への展開。
- グジャラート州等の他の主要都市(スラート市、バドダーラ市、ラージコート市等)への展開。